

きは斷じて許すべからず、若し如此腐敗墮落したる政黨ありとせば之れ公黨にあらずして私黨なり、宜しく立憲政治界より驅逐せざるべからず、之を要するに、政黨が政府を提擧すれば、政府を扶翼啓發し以て主義本領を實行せしむるに外ならず、若し已成政黨にして、此等の抱負精神なしとせば、余輩は再び非藩閥の旗を翻すに躊躇せざるなり、

佛教各宗本山の通弊 と論じて内地雜居の 準備に及ぶ

文學博士 井上 圓了

凡そ宗教家の國家社會に對して盡くすべき本分に利己の事業と利他的事業との二種あり。利己の事業は宗教が世に擯斥せらるゝ所以にして、利他的事業は世に崇敬せらるゝ所以なり。故に若し宗教本山にして利他的事業を捨て、獨り利己の事業を取るが如きは、是れ自滅の法を講ずるものと云はざるべからず。

今日我佛教各宗本山の世間に對して爲す所は全く利己の事業にして利他的事業にあらず。世に擯斥せらるゝ

所以にして崇敬せらるゝ所以にあらず。換言すれば佛教自滅の法を講ずる者なり。况んや内地雜居公許の日近きにあるや。之に對する準備は固より利他的事業ならざるべからず。然るに各宗本山が依然として利己是れ勉むるは、今日の通弊にあらずして何ぞや。是れ余が本山當局者に反省を請はんと欲する所以なり。

斯く各宗本山が利己の事業に汲々として利他的事業を顧みざるは、蓋し事情の已むべからざるものありて存すべし。然るに獨り當局者に向て其罪を責むるは、其當を得ざるが如しと雖も、今より若し當局者が施政の方針を一變せば、其事情を除去するに於て何の難きか之れ有らん。故に余は本山の通弊を論ずると同時に、之を矯正する策を述べんと欲す。

何をか利己の事業と云ひ、何をか利他的事業と云ふや。蓋し宗教家の世間に對して爲すべき事業は、

- 第一 勸學
- 第二 布教
- 第三 慈善

の三種なり。而して第一の勸學は教校或は學林を設置し宗内の僧侶徒弟を養成するものなれば、世間より之を見れば利己の事業と云はざるべからず。第二の布教

は教會を組織し寺院を開立して門徒信者を教導するものなれば、間接に世間を利するとあるにもせよ、直接には矢張利己の事業と云はざるべからず。獨り第三の慈善に至ては、或は貧院育兒院盲啞院感化院を設け、或は慈善病院慈善學校を起し、或は免囚保護會天災救助會を組織するの類にして、廣く社會公衆を利するを目的とするものなれば、是れ正しく利他的事業と謂ふべし。此利他的事業ありて始めて世間は宗教の必要を感じ、之に相應の保護を與ふるに至り、宗教も亦益々世間の崇敬を得て社會に勢力を有するに至るべし。

今各宗本山が執る所の方針は勸學布教慈善の三種中孰れに在るかを考ふるに、専ら意を勸學布教に注ぎ、慈善事業に至ては全く問はざるもの、如し。換言すれば利己の事業にのみ汲々として、利他的事業に至ては恬として顧みざるもの、如し。近來勸學の事業の如きは、各宗統て教校學林を設置し、宗餘兩乘は勿論、中學普通學に至る迄之を兼設するに至りたれば、實に盛んなりと謂はざるべからず。然るに其目的とする所は唯宗内の僧侶徒弟を養成するに外ならざれば、世間をして其必要を感じしむる能はず。故に其事業たるや利己的なりと謂ふべし。抑も勸學事業には利己的と利他的

との二種ありて、宗教家相合して世間の中學、世間の大學或は世間の高等學校を設立し、廣く世間の子弟を教育するが如きは、利他的勸學と謂ふべし。利他的勸學は實に慈善の大なるものなり。然るに今日の各宗中未だ此利他的勸學に従事せるものあらず。故に其勢世間より宗教を無用視するに至るは必然なり。次に布教事業にも亦利己的と利他的との二種ありて、其中今日各宗本山の布教事業は大抵利己的ならざるはなし。利己の布教とは國家社會の公益の爲に布教するものにあらずして、一宗一本山の維持保存の爲に布教するものを云ふ。已に各宗本山が日本國中其末寺其信徒の最も多き地を見て布教師を派遣し、末寺信徒なき地に向ては更に布教を試みざるは、其利己的なる所以にして、是れ布教の目的は本山維持費を徵收するにあるに由る。世間之を許して射利的布教と云ふも蓋し之に答ふると能はざるべし。若し之に反し、無宗教地に向て布教師を派遣し、海外諸國に向て教會所を設置し、以て國家社會の公益を計るに於ては、利他的布教と謂ふべし。利他的布教は亦慈善事業なり。次に宗教家の社會國家に對して盡くさいるを得ざる利他的事業即ち慈善事業に至ては、地方有志の團躰より成れる一二の計畫

なきにあらざるも、本山自ら手を下して設計し監督するもの余未だ之れあるを聞かず。蓋し本山は末寺未徒を養成し監督するを以て其任務を盡くすと爲す乎。社會國家の公益を計るが如きは、本山の業務にあらずと爲す乎。果して然らば本山は利己的團體にして、宗教家の本分を盡くさるものと云はざるべからず。是れ佛教の本旨に背くのみならず、國家の意向に反し、其極社會より排斥せられ、世人より無用視せらるゝに至るは、勢の免かれざる所なり。故に本山は苟も一宗の利害得失に意を注ぐ以上は、利他的慈善事業を以て専務とせざるべからず。自ら進で慈善學校を興し、慈善病院を設け、併せて末寺未徒の計畫に出づる種々の慈善事業は之を奨励し之を監督するとを怠るべからず。若し之に反して本山は利己的のみに汲々として他を顧ざるが如きは、畢竟するに一宗自滅の策を講ずるものと謂ふべし。

何故に各宗本山が利己的の事業のみは務め利他を措て問はざるかを考ふるに、全く事情の己むを得ざるに出でたるものにして、強ちに本山當局者のみを責むべからず。換言すれば今日日本の内情は利己的勸學布教に全力を吸収せられ、利他的慈善に適用すべき餘力なき

に由る。先づ勸學に就きて考ふるに、近來各宗競て學林教校を設立し、中學林あり、大學林あり、普通教校あり、専門教校ありて、宗乘餘乘を専攻する外に世間の普通學即ち尋常中學科を兼修する道を開き、佛乘外學兩ながら備はり、勸學の道頗る完全を得たるが如きも、其實經費の過多と資金の不足とによりて、自然の勢教師學科共に完全を得ず。之に加ふるに其管理者其監督者たるもの教育の經驗に乏く學科の組織に暗きを以て、金力と勞力とに相當せる實功を擧ぐると難し。故を以て本山財政の大半は勸學費に適用するにも拘らず、毎に資金の不足を告げ、而も學科の不完を見るに至る。而して其經費を徴收する道は布教上より勸財するより外なきを以て、本山は益々利己的の布教を奨励するの己むを得ざるに至る。蓋し今日日本の財政は收入の道を布教に取り、支出の門を勸學に開くものなれば、勸學は消費門にして、布教は徴收門なり。是を以て利己的勸學を擴張する爲めに利己的の布教を奨励するに至る所以なり。是れ本山の實情利他的慈善を顧るに暇あらざる所以なり。故に今若し勸學の經費を節減して、而もよく其實功を擧ぐる方策あらば、本山の利己的方針を一變して利他的の方針を取らしむるを得べし。是れ余

か一策を献して本山當局者の一考を煩さんと欲する所なり。

各宗本山中には僅に二三十の末寺を有するものあり。一萬以上の末寺を有するものあり。一萬以下の末寺を有するものは互に連合して學林を設立せば財政上好都合なるも、宗派的感情上實行し難き事情あり。故を以て五百未満の末寺を有するものに至る迄、各獨立して學林を設立し、而も世間の普通學をも其中に加へんとするも、其維持金に至ては宗乘一科を支ふるにも不足を覺ゆる程なれば、中學科迄を支ふるは頗る困難にして、其勢極めて不完全なる學林を見るに至るは必然なり。若し完全の中學を設けんと欲せば、一校の經費五千圓以上を要すべし。之に宗餘兩乘を加ふれば、八千圓乃至一萬圓を要すべし。若し此經費を五百の末寺を以て支へんと欲せば、一ヶ寺の負擔勸學費丈にて二十圓を要し、其外寺務費本山費等更に數千圓の出金を要すべし。而して末寺中には無檀あり、無住あり。偶々大寺巨刹あるも伽藍の維持法に透はれて本山の興廢を顧るに暇あらざるもの多し、一萬以上の末寺を有する本山にして、始めて完全なる中學を設立するを得べきも、是れとて一校以上を設立すべからず。良しや一

校以上を設立するも、本山の財政は勸學の一途に吸収せられて、手を他に延ばすと能はざるに至るべし。若し僅に一校を限りて其完全を期するも、尙ほ勸學布教の外に慈善事業に着手する餘力なきは明かなり。今日各宗本山の收入の過半は勸學の一途に消費せらるゝ上に、勸學費の大半は世間の普通學を支ふるに要するなり。故に本山の財政を節制して慈善事業を擴張せんと欲せば、先づ中學費を省略する方法を講ずるより外なし。是れ余が考案の本つく所なり。

余が考案は其最も經費を要する各宗學林中の中學科或は哲學科等の外學を全廢し、唯宗餘兩乘のみを保存するにあり。是れ勸學の退歩を計るものゝ如きも、其實教學擴張の目的なり。何となれば從來の如く維持法に苦みて不完全の中學を設け、其結果徒弟の教育を誤るよりは、今後中學教育の完全を期する爲め、外學は一切之を世間の學校に委任し、本山は唯專門道場若くは宗餘兩乘學校を維持し、以て外學佛乘の兩全を得んとするにあり。而して其餘す所の資力は之を慈善事業に適用し、以て宗教家の本分たる利他的事業を振起して、世人をして宗教の功勞と必要とを感せしむるにあり。近年日清戰爭の結果として世人一般に教育の急務

を感じ、從來一縣一中學の規定の處俄に各縣競て中學を設け、一縣に五校六校乃至十校以上の多きを見るに至れり。中學教育の普及既に此の如し。故に各宗各派の學林中に別に中學科を設置する必要なく、寧ろ中學教育は悉皆之を世間の中學に譲り、學林は唯自宗の宗學佛乘を專攻するを以て其任となすに若かず。是れ世の中學を利用して佛乘外學の兩全を得、併せて勸學費を節減し得る便法なれば、實に一舉兩得の策と謂ふべし。

此説に反對する者は必ず言はん、僧徒の中學教育を世間に一任するに於ては、左の不便従つて起らざるを得ず。即ち世間の中學は其規則其教科共に僧徒を養成するに適せず、故に之を卒業する者は寺門を去りて俗界に入るへしと。余以爲らく是れ監督の法如何にあるのみ。先年までは各宗本山か宗内に小教校を設けて世間の小學教育を授けたるも、今日は世間の小學教育普及の結果として、本山は大抵之を廢し、更に進て小教校の代りに學林内に中學科を設くるに至れり。然るに余は方今中學教育普及の結果、各宗本山が其教育を世間に一任するは、固より今日の時機に投合せる當然の事なりと信す。已に小學教育を世間に一任して別に不便

を感せざる以上は、中學教育を世間に一任しても亦其不便を感せざるべき理なり。從來僧家の徒弟にして世間の中學を卒業し、却て俗界に入りたる例あるも、是れ其當時に在りては中學卒業者は容易く世間に出で、口を糊するを得たるによる。然るに今後中學教育普及の結果として、之を卒業するも世間にありて糊口の道を立つると難きに至るは必然なり。糊口を立つると難ければ、去りて俗界に入るの恐も亦少かるへし。且つ宗内の徒弟にして世間の中學へ就學する場合には、中學所在地の末寺を以て其止宿所と定むれば相應の監督を之に與ふるとを得べし。其止宿所にありては在舍生の毎日の勤惰を點檢し品行を監督するのみならず、之に加ふるに朝夕中學就學の餘暇を以て一時間内外宗餘兩乘の大意を授けるとなせば、自然に内外兩學を兼修するの便を得べし。故に其止宿所を以て各宗學林の分教場となすも可なり。僧家は之を俗人に比するに世間の中學の外に宗餘兩乘を學はざるを得されは、住職の程度は中學全科卒業前一二を以て定むるも可なり。此の如きは各宗本山の意見を以て規定すべし。若し又世間の中學に入るとを獎勵せんと欲せば、止宿所の止宿費は多少本山より補助し、或は中學月謝丈にて

を感せざる以上は、中學教育を世間に一任しても亦其不便を感せざるべき理なり。從來僧家の徒弟にして世間の中學を卒業し、却て俗界に入りたる例あるも、是れ其當時に在りては中學卒業者は容易く世間に出で、口を糊するを得たるによる。然るに今後中學教育普及の結果として、之を卒業するも世間にありて糊口の道を立つると難きに至るは必然なり。糊口を立つると難ければ、去りて俗界に入るの恐も亦少かるへし。且つ宗内の徒弟にして世間の中學へ就學する場合には、中學所在地の末寺を以て其止宿所と定むれば相應の監督を之に與ふるとを得べし。其止宿所にありては在舍生の毎日の勤惰を點檢し品行を監督するのみならず、之に加ふるに朝夕中學就學の餘暇を以て一時間内外宗餘兩乘の大意を授けるとなせば、自然に内外兩學を兼修するの便を得べし。故に其止宿所を以て各宗學林の分教場となすも可なり。僧家は之を俗人に比するに世間の中學の外に宗餘兩乘を學はざるを得されは、住職の程度は中學全科卒業前一二を以て定むるも可なり。此の如きは各宗本山の意見を以て規定すべし。若し又世間の中學に入るとを獎勵せんと欲せば、止宿所の止宿費は多少本山より補助し、或は中學月謝丈にて

も本山より支給する方法を設くべし。斯くして中學卒業の上は更に本山の専門道場に於て一年乃至二年専ら宗餘兩乘を研究し、然る後住職或は教師に任すべし。且つ中學全科卒業は中等以上の寺院に住職せしめ、全科卒業に至らざる者は中等以下の寺院に住職せしむる等の佛法を定むべし。

以上の方法によるも、尙ほ世間の中學にありては法衣を着すると能はず宗規を守ると能はざる等の不便多しと難ざるものあらん。然る時は必ずしも世間の中學に入るを要せず、若し世間に中學教育に佛乘の一部分を加へ、或は僧徒となるに適する學校あらば、之を認可して其宗内の學林と同一の効力を有するものと定むるも可なり。若し世間に之に適する學校なきに於ては、各宗協議の上宗教中學の學科を定め、此學科に本きて設立する學校あらば、之を認可して宗内の學林と同一の待遇をなすとを發表せば、東京京都大阪名古屋の如き地方には、私立宗教中學の起るに至るは必然なり。斯くして各宗本山が其私立學校を利用するに於ては、

府縣立中學を利用すると同一の効力あるべし。故に余は各宗本山が一日も早く世間の中學と連絡する道を開くか、然らざれば認可宗教中學の規則を設けられむと

とを望む。之を要するに小學教育普及の昔日は、各宗の學林内に小學科を設くる必要なきを以て之を廢したるが如く、中學教育普及の今日は、各宗の學林内に中學科を設くる必要なきを以て亦之を除きて世間に一任するは、實に今日の事情に適するのみならず、各宗勸學費の最も多きを要する部分を除くを得、而かもよく從來の不完全を極めたる中學教育をして完全ならしめ、之に加ふるに利己的勸學費を調き、其代りに宗教家の第一本分たる利他的慈善事業を起し、以て社會國家をして佛教の功勞と必要とを感せしむるの諸益あり。故に是れ一舉兩得の策なれば、余は内地雜居の準備も、之に外ならざるべしと信するなり。

磁石の用ひ方を知らざる人は地理學地文學を習ふべからず、地圖を見て何處が谷、何處が山と明細に言へざる人は地理地文の教員と爲る資格無し、口には水成岩、

本年の地文學教員檢定試験に就きて

理學博士 神保 小虎

磁石の用ひ方を知らざる人は地理學地文學を習ふべからず、地圖を見て何處が谷、何處が山と明細に言へざる人は地理地文の教員と爲る資格無し、口には水成岩、